

表6 平均点の比が小さい言葉 (リズム/響き)

日本カー・オブ・ザ・イヤー	0.776
ポンチョ	0.853
アポストロフィー	0.872
ムーミンママ	0.878
マサチューセッツ州	0.884

また、この点数について特に値が大きい、小さい言葉は以上の表に示すようになった。リズム派、響き派の両方からよく評価されている言葉は「ポリプロピレン」「東海道中膝栗毛」であった。リズム派に評価されず響き派には評価された言葉としては「ドモホルンリンクル」「アポストロフィー」「ポンチョ」が挙げられた。逆に響き派に評価されずリズム派には評価された言葉としては「地震雷火事親父」「スリジャヤワルダナブラコッチ」が挙げられた。

4 考察

リズム派が支持する上位の言葉はほとんどが七五調（七・五のリズム）の言葉である。「四拍子にうまく収まるのが好きかも 西洋人は三拍子なのかな」というコメントがあったが、四拍子への好感は日本人特有のものなのだろうか。福田(2013,2014)によれば、五七調のフレーズと非五七調のフレーズを聞かせて暗唱させる実験では、五七調の言葉を聞くと左側頭葉が右側頭葉よりも優位にはたらく人が多く、五七調でない言葉では右側頭葉が優位にはたらく人が多かった。五七調の言葉には聞きなじみがあるため、リズムを解析する必要がなく、言語理解に関与する左側頭葉が優位になったと福田は考えている。一方、聞き慣れないリズムの非五七調の場合、リズム解析が行われていたためか、右側頭葉が優位になった。また、第二言語として日本語を用いる人を対象に同様の実験を行ったところ、全ての人で左側頭葉が優位になっていた。それだけ、日本人にとって、五七調および七五調の言葉にはなじみがあるものだということが分かる。七五調に収まる言葉へのなじみ深さが、上記のコメントにもつながっていると考えることができる。

続いて、響き派の人に多く支持された特徴的な言葉は「アポストロフィー」である。「アノマロカリス」「ドモホルンリンクル」も、リズム派よりも響き派から高く評価されていて、かつ響き派からも高い評価を受けている。ここで、それぞれの音の発音の仕方に注目してみる。長町(1993)は、発音の仕方と、唇および舌の動きに注目して子音を分類した。これを参考にしてみると、これらの言葉には歯茎音に分類されるs,t,r,n,dなどが占める割合が多いことが分かる。一方で響き派からの評価が低い「スリジャヤワルダナブラコッチ」は、j,y,wなど歯茎音でない割合が比較的高い。以上のことから、響き派が支持する言葉の共通点としては、舌や唇の動きに特徴があることが挙げられる。

また、いずれの派にも「きゅーりーぼみゅぼみゅ」「マサチューセッツ州」など、読み上げづらい言葉は低い評価を受けている。言葉の「言いやすさ」も語感の良さの構成要素だと考えることができる。実際に、語感の良さとは何かの質問に対して「言いやすさ」を挙げた回答者もいる。以上から、語感の良さの構成要素として「七五調のリズム」「舌の動きに特徴がある」「言いやすい」の要素を挙げるることができる。

5 おわりに

今回は「語感の良さ」に法則はあるのか、という問いを、アンケート形式で調査し、語感の良さの構成要素として七五調のリズム、舌の動きに特徴があること、言いやすさを挙げた。

■参考文献 福田 由紀. 五七調音声と非五七調音声聴取時における脳活動の比較—NIRSを用いて—. 日本心理学会大会発表論文集.2013.77.p.813
福田 由紀. 五七調音声と非五七調音声聴取時における脳活動の比較—日本語が第二言語話者の場合—. 日本認知心理学会発表論文集.2014. 日本認知心理学会第12回大会.p.93
長町 三生. 言葉の響きに関する感性工学. 日本音響学会誌.1993.Vol.49.No.9.p.638-644

1 はじめに

この論文では「語感の良さ」に法則はあるのか？という問いについて調査し、まとめた。「語感の良さ」という言葉の定義のものがあいまいなため、人々が何をもち「語感の良さ」を判断するのか、意識的な部分と無意識的な部分にも着目した。

2 方法

Google Formでアンケートを募集し、その集計結果から人々が認識する「語感の良い言葉」についての傾向を分析する。アンケートでは、初めに「語感の良さの最も重要な要素は何だと思うか」を問う。「言葉のリズム」「音の響き」「言葉が持つ意味」「その他(記述可)」の選択肢を設けた。続いて、インターネット上で「語感が良い言葉」として挙げられていた言葉など39個について、語感の良さを「とても良い」「良い」「普通」「悪い」の4つから選んでもらう。最後に、何か語感の良い言葉や、アンケートを通して気付いたことがあれば記述してもらおう。アンケートを取る言葉は以下の通りである。

ポリプロピレン、チョモランマ、赤坂サカス、餅巾着、壱田永年私財法、日本カー・オブ・ザ・イヤー、ミネストローネ、ムカ着火ファイヤー、アポストロフィー、五臓六腑に染み渡る、ラングドシャ、マサチューセッツ州、清く正しく美しく、パノプティコン、帝京平成大学、ジュラルミン、きゅーりーぼみゅぼみゅ、ミシシピアカミミガメ、オードリー・ヘップバーン、タクラマカン砂漠、レッドホットチリペッパー、ヴィレッジ・ヴァンガード、マチュピチュ、インデペンデンス・デイ、東海道中膝栗毛、クッキングパパ、ペンバイナッポーアッポーベン、部分分数分解、アノマロカリス、地震雷火事親父、ポンチョ、ドモホルンリンクル、ガダルカナル・タカ、ムーミンママ、千と千尋の神隠し、スリジャヤワルダナブラコッチ、冠婚葬祭、ビルトインスタダビライザー

3 結果

71件の回答が得られ、「語感とは何か」の質問に「言葉のリズム」と答えた人は40人、「音の響き」と答えた人は27人、その他の回答が4人だった。

回答の「とても良い」「良い」「普通」「悪い」を各4,3,2,1点としてデータを集計した。全体の平均は2.511点、リズム派の平均は2.533点、響き派の平均は2.501点だった。

表1 「リズム」派の平均点が高い言葉

東海道中膝栗毛	3.325
ポリプロピレン	3.250
壱田永年私財法	3.075
ペンバイナッポーアッポーベン	3.025
部分分数分解	3.000

表2 「リズム」派の平均点が低い言葉

日本カー・オブ・ザ・イヤー	1.600
きゅーりーぼみゅぼみゅ	1.725
マサチューセッツ州	1.725
餅巾着	2.075
ムーミンママ	2.075

表3 「響き」派の平均点が高い言葉

ポリプロピレン	3.222
ドモホルンリンクル	2.963
東海道中膝栗毛	2.926
部分分数分解	2.926
アポストロフィー	2.889

表4 「響き」派の平均点が低い言葉

きゅーりーぼみゅぼみゅ	1.851
マサチューセッツ州	1.926
日本カー・オブ・ザ・イヤー	2.037
餅巾着	2.148
ガダルカナル・タカ	2.185

表5 平均点の比が大きい言葉 (リズム/響き)

スリジャヤワルダナブラコッチ	1.228
地震雷火事親父	1.197
壱田永年私財法	1.186
赤坂サカス	1.142
東海道中膝栗毛	1.136